

初秋の候 皆様方におかれましてはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。『みこしダコ』第1号でご連絡いたしましたとおり、各プロジェクトごとの会合が開かれました。皆様ご多忙中にもかかわらず大勢ご出席いただき、前向きな意見がたくさん交わされましたことをここに報告させていただきます。出席者の皆様ありがとうございました。

また、今回ご出席になれなかった方々も、是非次回にご出席いただき、ご意見をお聞かせ願えますようお願い申し上げます。

●まち歩きマップ・案内板作成プロジェクト

第1回 日時 平成6年7月5日(火) 20:30~22:30

場所 青物横丁商店会事務所

出席者(敬称略) 平出・小池・北村・三島・堀江(会長)・堀江(荘)・平野  
・木庭・佐山・大越ー計10名

内容報告

- ・マップと平行して案内板も作成しよう。
- ・今現在ある案内板の調査をしよう。
- ・7年間協議会をやってきて、形に残るようなもの(案内板など)を作るべき!(ただしあせって急がぬように!)
- ・前回作成したような「お宝マップ」を製作するにはどうすべきか?
- ・(簡単に)マップを作り、町に出すにはどうしたらいいか。
- ・前回作成した「お宝マップ」よりもっと立派なものにしたいが、どうしたらよいだろうか? など

第2回 日時 平成6年7月14日(木) 20:00~23:00

場所 青物横丁商店会事務所

出席者(敬称略) 小池・木庭・堀江(会長)・平野・三島・佐山ー計6名

内容報告

- ・マップを南北合わせてスタンプラリーができるようにしたい。
- ・マップの中に各商店会名を入れたいが、どうしたらよいか?
- ・マップは段階的に分けて作成し、最終的には観光マップを作りたい。
- ・マップが出来上がれば案内板も作れると思う。 など

●水辺環境プロジェクト

第1回 日時 平成6年7月8日(金) 21:00~

出席者(敬称略) 坂根・平出・堀江(会長)・堀江(荘)・佐山・木村(浩)  
・平野・三島・小池・大越ー計10名

内容報告

- ・洲崎町会の御神面神奥海中渡御をずっと継続させていくために、東品川海上公園に砂浜を作ってもらい、そこで海中渡御ができないかと区へうかがったところ

今現在の水質と場所では難しいとの:

- ・東品川海上公園（目黒川も含めて）の利用法を考えたい。
- ①昨年10/30と今年3/30にボートで目黒川を視察し、以前より水がきれいになってきたという印象を受けたが、まだまだとい...ところだった。（公園からボートが入れられるようにしてほしい）
- ②東品川海上公園を桜の名所にし（ライトアップ法、桜の種類を考える）水辺には品川の屋形船が浮かぶようにしたい。
- ③そのため、企業とタイアップできないだろうか？
- ④水辺は桜、街道は松といったように統一性をもたせた環境づくりをしたい。
- ⑤花火大会をやりたい。（特にオープニングイベントとして）
- ⑥薪能をやりたい。
- ⑦駐車場スペースを考えたい。
- ⑧桜→花火→薪能→紅葉と一年を通して利用されるようにしたい。
- ⑨水を使ったイベント（イカダレースなど）をやってみたい。
- ⑩最終的には東品川海上公園に協議会で水上レストランを運営してみたい。
- ・夢の話だけでなく、もう少し地道な、水質汚染や水に関する以外にも自然環境を考えていかなければならないだろう。夢の部分と身近な部分と並行して進めていくべき。
- ・マッププロジェクトと連係してやっていきたい。

#### ●お休み処プロジェクト

第1回 日時 平成6年7月19日（火）

出席者（敬称略） 三島・平出・佐山・吉澤・小池・木村（眞）・田中・篠原（慶）・篠原（正）・大越・坂根・平野ー計12名

内容報告

##### ①短期計画

○通りぞいに縁台やのぼりを置いたらどうか？（どうせ作るならいいものを。）  
（広場、寺の参道、各町で出してくれる店などを探しておく。）

○寺とも連係をとったらどうか？

○交通問題を考えたい。

・ゆっくり町を歩いてもらうため、お年寄りや子供にやさしい町にするため、縁台を置いて休んでもらうためには、現状ではむずかしい。（車がスピードを出しすぎたり、路上駐車が多かったり、北品川のほうの歩行者天国の時間にも無秩序に車が入ってくるため。）

・どうしたら年寄りや子供にやさしい町になるだろうか？

○この町には公衆トイレが少ない気がする。もう少しふやして、町を歩いてもらう人たちをもてなすやさしさがほしい！

##### ②中期計画

○懸案の元稲公（品川橋通り）のお休み処計画の件。最近、フジタが有料で貸したいといってきた。こちらでは以前の話どおり無料でと話したところ、こちらの

意見で合意に至った。後は特に、稲公のある近隣の人にどう受け入れられるのかが問題。吉澤氏、三島氏を中心に、なるべく早く地元と話し合う予定。

### ③長期計画

○本通り商店会としては、土蔵相模跡（現ファミリーマート）隣の駐車場に、品川宿街道歴史館を建てたい。（ポケットパーク、小劇場、船だまりを眺められる喫茶室、ジュネーブ観光局オフィス、お土産屋、アパートまで入った多目的なもの。）品川新駅もでき、品川宿入口としてがんばるためにもシンボルがほしい！  
○青横商店会としては、駿河銀行跡地を上記のような、または催事用の会館として利用したい。

○品川銀座「桜湯」跡地の利用の進め方について検討する。

○芝居小屋プロジェクトと連係してやっていく。また、どのような方法で話を進めていくとよいか調べてみる。

○各町場でのルール作りを考えていきたい。（金額の負担はどうするか？ 地元の受け入れ体制など。）

<まとめ>

大きな施設は長期的展望をもって、また身近なものから優先して、進めていきたい。

## ●芝居小屋復活プロジェクト

第1回 日時 平成6年7月12日（火）

出席者（敬称略） 平野・平出・堀江（ ）・三島・小池・大越・佐山  
――7名

### 内容報告

- ・品川の町の一つひとつの店、家、横丁が品川の文化であり、我々は改めてそれに接してみる必要がある。そしてそれらと子供たちがより身近に接するチャンスを作り出していく。
- ・この町に活気を取りもどすため、若い人に来てもらうために芝居小屋を作りたい。
- ・候補地として、ゼームス坂入口の桜湯跡がある。また、歴史館候補地の土蔵相模跡隣に小劇場を組み入れるという構想があるので、お休み処プロジェクトとも連係してやっていく。
- ・劇場を作るのは短期的には無理なので、まずは下北沢などへ下見を兼ねて観劇へ行ってみたい。
- ・六行会が作るホールを借りて芝居ができるように話を進めたい。
- ・地元の小学生に無料観劇をしてもらえる会をもうけたい。
- ・このプロジェクトは特に長期的に考えなければならないものと思われるので、あせらずゆっくり、無理のないように進めていきたい。